

目黒蒲田電鉄 モハ510形 保存車タイプ

Nゲージボディ未塗装組立キット

組立説明書



製品概要

目黒蒲田電鉄 モハ510形は、1931年～1936年の間に、日本車輛製6両・川崎車輛製44両の計50両が製造されました。

登場時は、前面の庇やシル・ヘッダーのリベットなど戦前の車両が持つ厳つい雰囲気でしたが、戦後は全車がTKK3450形として改番されてTKK各線に散らばり、さらに後年、大規模な更新工事が施されて平成元年まで活躍しました。

このうち、日車製でトップナンバーのデハ3450号車は登場時の姿に復元され、現在は博物館にて保存展示されています。

nano factoryでは、3450形各車をリリースしてきましたが、新たに登場時のモハ510形へ復元・保存された姿を選定して、3Dプリントにて皆様にご提供いたします。

未塗装板状キットですので、TKKデハ3450としてはもちろんのこと、細部加工で他の車番に改造したり、切り継ぎ等の加工で往年の各社旧型車を再現したりしてお遊びいただけます。

製品仕様

製品名：目黒蒲田電鉄 モハ510形 保存車タイプ
Nゲージボディ未塗装組立キット

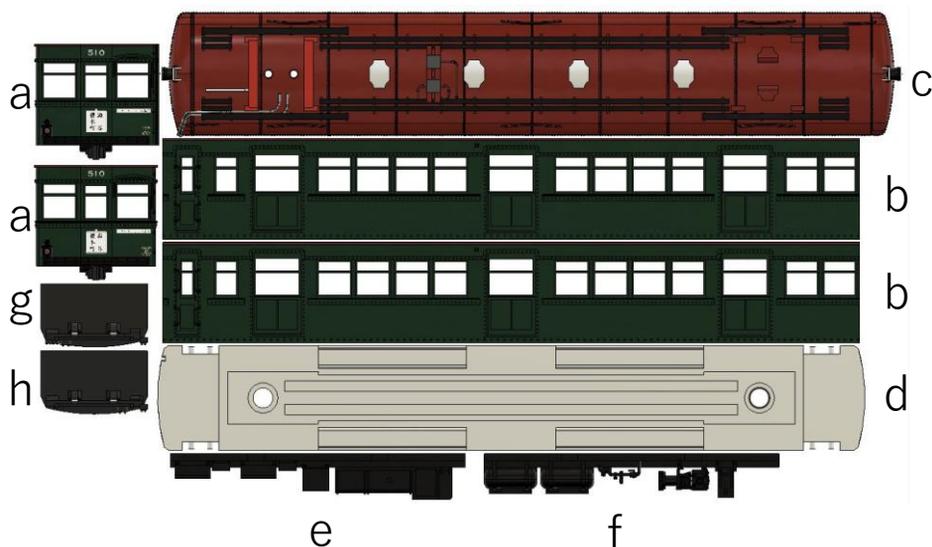
数量：目黒蒲田電鉄モハ510形 1両分

内訳：

車体	屋根	床板	台車 (車輪別)
床下 機器	ダミー 連結器	屋根上 機器	動力化 対応

モハ510：

- a. 前面：2
- b. 側板：2
- c. 屋根板：1
- d. 床板：1
- e. 床下機器右：1
- f. 床下機器左：1
- g. ジャンパ栓/排障器A：1
- h. ジャンパ栓/排障器B：1



別途必要品：完成には下記の弊社別売品及び社外品が必要です

- ・ 台車：GM D-16台車：1両分2個※
- ・ 動力ユニット：トミテック 鉄道コレクション 17m級動力台車 TM-05R
- ・ GM PT42Nパンタグラフ：1個
- ・ 窓ガラス用透明板：透明塩ビ板・プラ板切出、前面2・側面2
- ・ 車体表記：1(各自要工夫)

※動力ユニット組込時は不要

製品外観

製品名：目黒蒲田電鉄 モハ510形 保存車タイプ
Nゲージボディ未塗装組立キット

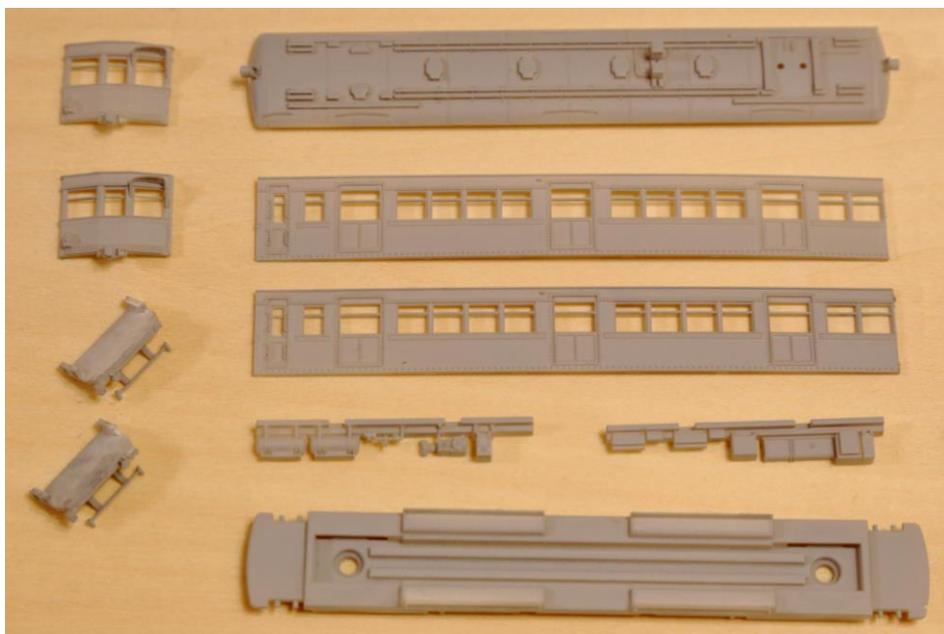
数量：目黒蒲田電鉄モハ510形 1両分



モハ510

納品状態

※写真は試作品です。
視認性確保のためサーフェイサーを吹いています。
実際の製品は白濁した半透明の材質です。



製品外観 形式写真

※写真は組立例です

Mc モハ510



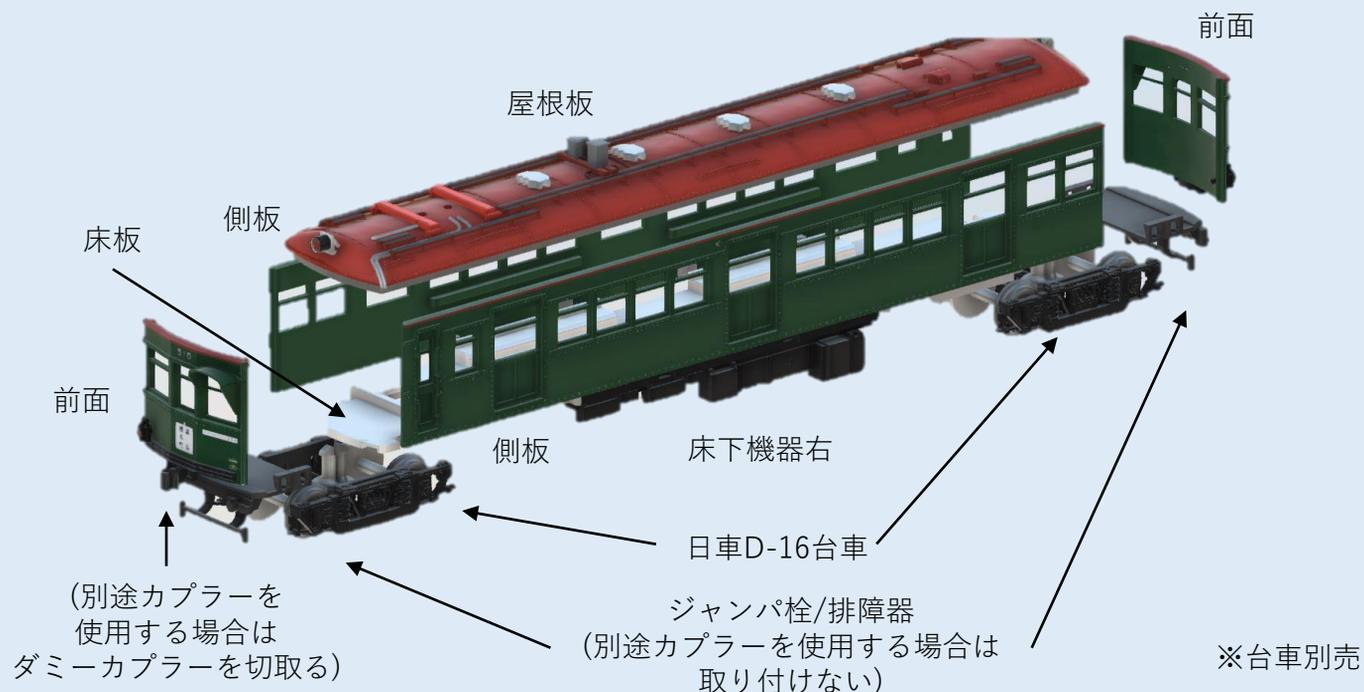
※写真はアクリルUltra modeでの出力品組立例

※本製品はボディ・屋根板・床板・床下機器のみのキットです

パンタグラフ・車輪・窓ガラス・車体表記類は別途ご用意ください

組立図

Mc モハ510



組立

- ボディ：前面・側面・屋根板ののりしろに瞬間接着剤を塗布し張り合わせる
- 床板：ボディ側板裾部のツメと床板の窪みをはめ込む
- ジャンパ栓/排障器：床板先端の取付突起に引っ掛ける
- 床下機器：床板窪みに瞬間接着剤で張り合わせる
- 台車：GM D-16台車(別売)を床板に取り付ける

塗装

- ボディ：ダークグリーン
- 屋根板：鉛丹色
- 床下機器・ジャンパ栓/排障器・ヘッドライト側面・テールライト・避雷器・ランボード上面：黒

3Dプリントキットの注意点 (TKK旧3000形シリーズ 共通)

1. 全てのパーツを中性洗剤で洗浄します

パーツ表面の油分を取り除き塗料の定着を良くします。

このとき歯ブラシを使用し、ぬるま湯で丁寧に擦るとよいでしょう。

超音波洗浄器を使用すると、入り組んだ場所まで綺麗に洗浄できます。

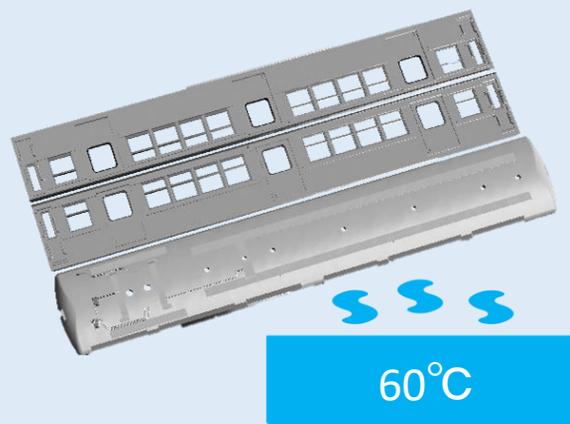


2. 反りのあるパーツは60℃程度のお湯に浸し、手で矯正します

ボディや屋根板など、細長い板状のパーツは反りがある場合があります。軽微な反りはボディ接着の過程で矯正されますが、強い反りは60℃ほどの熱湯に浸すか、平板にヘアゴム等でプリント品を固定し、ドライヤーで熱することにより事前に矯正することができます。

熱湯を使用する際はやけどに十分ご注意ください。

また、高温すぎると変形の原因となりますのでご注意ください。



  やけどに注意

3. 積層痕形目立つ場合は、紙やすりで削ります

ボディ前面・妻板の曲面や屋根板などの曲面・勾配がつく箇所は、3Dプリントの特性上積層痕と呼ばれる木目のような凹凸が発生します。

そのような箇所は、#600～#1200程度の紙やすりで削り平滑にしてください。

削りすぎてディテールを損なわないようご注意ください。

